

地域文化学科



地域に赴き、深く理解する。

その探究心は国境をわたる。

Point 1

ゼミ形式の演習

少人数教育によって学生と教員、学生同士の間で密接な交流が生まれます。

Point 2

「地域」での実習

近江から朝鮮半島、中国大陸へと、人と文化を求めてフィールドワークに出かけます。

Point 3

多様な学問方法

歴史学や考古学、民俗学、建築学、社会学、地理学、美術史など、多様な視点と手法を習得します。

◆ 学びの流れ

基礎的スキルや知識を身につける

各分野の基礎科目を学びます。加えて、全員が1年間の環琵琶湖文化論実習(2泊3日のフィールドワークを含む)に参加します。

Q. 科目 PICK UP



環琵琶湖文化論実習

滋賀県の歴史・文化・社会問題について、フィールドワークの方法や調査成果のまとめ方を実践的に学びます。前期には文献調査などにより事前準備をし、8月に2泊3日のフィールドワークを実施します。後期にはその成果をもとに研究発表を行い、報告書をまとめます。

- ◆ 日本文化論
- ◆ 日本史概説
- ◆ 日本史料講読
- ◆ 芸術学
- ◆ 考古学
- ◆ 東アジア考古学概論
- ◆ 地域文化財論
- ◆ 民俗学
- ◆ 東洋史概説
- ◆ 現代中国論
- ◆ 日本社会論
- ◆ 人文地理学

1回生

自身の興味・関心を探る

各分野の専門科目を学び、理解を深めます。さらに、3年次のゼミ配属に向けて、各教員の「プレゼミ」に参加し、自らの興味・関心のありかを探っていきます。

2回生

課題を見つけ、深める

原則として2年間、ひとつのゼミに所属し、専門的な学習を深め、自分で見つけたテーマについて調査・研究を行い、学びの集大成となる卒業論文を執筆します。

3・4回生

- ◆ 歴史的地域論
- ◆ 近世近江論
- ◆ 地域経済史論
- ◆ 古文書演習
- ◆ 美術史
- ◆ 考古学特論
- ◆ 考古学実習
- ◆ 文化財・保存修景論
- ◆ 民俗学特論
- ◆ 中国地域文化論
- ◆ 朝鮮地域文化論
- ◆ 東アジア世界論
- ◆ 文化社会学
- ◆ 地誌学
- ◆ 地域と経済
- ◆ 地域と行政

Student's VOICE

現地での学びを、地域の課題解決に生かす



人間文化学部 地域文化学科 4回生

南畑 可乃さん
| 和歌山県立桐蔭高等学校 出身

歴史学や地理学など幅広い分野を学ぶことができ、フィールドワークを重視する点に魅力を感じ入学を決めました。「環琵琶湖文化論実習」では高島市針江の水の文化を調査。現地で川端と呼ばれる井戸を見て、水で冷やした野菜を頂き、その生活文化を体験しました。今後は地元の課題となっている空き家問題の研究をしていきたいです。

学びの様子をCHECK! ▶▶



◆ 時間割モデル(2回生 後期)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1			英語	文化人類学概論	
2	東アジア世界論	朝鮮語II B	統計学基礎	人文地理学B	英語
3		地域文化演習I	質的データ解析論		基層文化論
4	国際文化学概論	人間文化論C		芸術学	法学概論
5	教育制度論	生徒指導論	日本社会論	特別活動論	

南畑さんのCOMMENT

インタビューや参与観察の課題では、調査の進め方・分析力が身につきました。実践的な学びが印象深かったです。

OB・OG MESSAGE

在学中に培った考古学の知識を生かし文化財の専門家へ



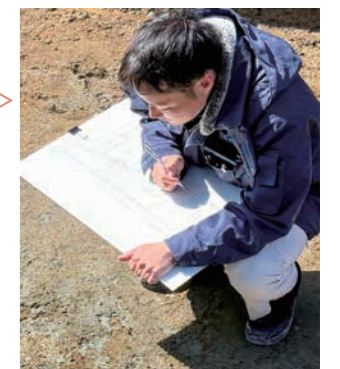
地域文化学科 2021年度卒業
人間文化学研究所 地域文化学専攻 2023年度修了

小林 風雅さん
| 彦根市役所 文化財課

地域文化学科では多様な調査研究が行われており、興味・関心を見つける間口の広さが大きな魅力です。私自身は入学前から文化財に関心があり、1回生の頃から考古学研究室に入っていました。在学中に培った考古学の知識は、現在の業務において不可欠なスキルとして生かされています。また、在学時には泊まり込みでの発掘調査にも参加。そこでは、知識の習得だけでなく、人との関わり方や社会人に必要なマナーを身につけることもできました。

小林さんの「今」

文化財専門の技師として、埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、彦根城跡の現状変更に関わる事務や市民向け出前講座の実施などを担当しています。彦根市の皆さんと接する中で、多くの方が県立大学と関わりを持っており、地域に密着した大学であることを、今も実感しています。



1 歴史

古 文書や古記録、美術品の調査や聞き取り調査など、現地でのフィールドワークをも取り入れながら、多面的に歴史研究を進めています。



Teacher's Voice

滋賀県内にはまだまだ未整理の古文書や古地図が数多くあり、学生たちとともに現地での調査もおこなっています。目の前の史料を読み込み、考えることで、かつての人々の姿や暮らしが浮かび上がってきます。



日本近世史
東 幸代教授

3 交流

長 期的な広い視野を持って東アジアの交流史を学ぶことで、今私たちが持っている歴史認識をとらえなおし、21世紀の国際関係を考えます。



Teacher's Voice

昔から日本は、中国や朝鮮半島と緊密に交流してきた歴史を持っています。関係史料・資料を読みつつ、歴史の現場となった国内外の各地域をフィールドワークすることで、東アジア交流史の理解を深めていきましょう。



東アジア国際関係史・
近世日朝関係史
イ・ヘジン
李 峴鎮講師



学びは、フィールドにある

地域文化学科では、私たちの生活のよりどころである「地域」に着目し、多様な学問手法とフィールドワークによって、そこに住む人々とその文化を考えます。教員・学生の研究は、時代でいえば古代から現代まで、地域でいえば滋賀から日本全国、朝鮮半島や中国まで、テーマでいえば13の専門分野に広がります。



2 地域遺産

各 地に残された古代の遺跡や歴史的景観、生産・生活用具などの地域遺産を調査・記録し、持続可能な状態で後世に残し活用するための方法を学びます。



Teacher's Voice

先人の知恵が詰まった様々な計画書は、その時代を先取りしつつ客観的なデータを突き合わせて策定された成果物です。地域計画学では、刻々と変化する現代社会において種々の計画書を読み解き、将来につながる知見を得ていく技術を日々研鑽しています。



地域計画学
萩原 和准教授

4 現代社会

地 域社会で営まれている各種産業や人々の生活環境、社会問題などを調査してデータを集積し、地域の特徴やその要因について研究します。



Teacher's Voice

考古学は実物とフィールドの学問です。ひとかけらの土器、路傍の石仏、遺跡の土の中に歴史を見出す、そのための方法論が考古学です。考古学ゼミでは毎年の発掘調査や実地研修を通じて、考える楽しさとわかる喜びを学んでいます。



考古学
佐藤 亜聖教授

卒業論文テーマ例

- ◆縄文時代における琵琶湖周辺地域の食生活
- ◆念仏踊りの継承について
- ◆滋賀県におけるベトナム人コミュニティについて
- ◆寺子屋史料からみる近江商人の教育
- ◆北陸新幹線の延伸に伴う福井県の観光まちづくり
- ◆ハリウッド映画におけるLGBT表象

進路状況



資格一覧※

- ◆教員免許(中学校教諭一種(社会)/高等学校教諭一種(地理・歴史))
 - ◆社会調査士資格
 - ◆社会福祉主事任用資格
 - ◆学芸員資格
 - ◆地域調査士資格
- ※資格の取得には、大学が定める所定の科目の履修と単位修得が求められます。

主な就職先

- 2023~2025年度学部卒業生
- | | | | | | |
|--|--|---|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ◆(生協)コープしが ◆岩谷産業(株) ◆近江鉄道(株) ◆(株)北日本新聞社 ◆(株)コスモス薬品 | <ul style="list-style-type: none"> ◆スズキ(株) ◆(株)ZTV ◆全国労働者共済生活協同組合連合会 ◆(株)千成亭風土 | <ul style="list-style-type: none"> ◆大和証券(株) ◆西日本旅客鉄道(株) ◆(株)ノエビア ◆東びわこ農業(協) ◆(株)日立建機ティエラ | <ul style="list-style-type: none"> ◆(株)平和堂 ◆メットライフ生命保険(株) ◆(株)良品計画 ◆(株)ローソン ◆(株)ロック・フィールド | <ul style="list-style-type: none"> ◆滋賀県 ◆京都府 ◆滋賀県教育委員会 ◆滋賀県警察本部 ◆彦根市 | <ul style="list-style-type: none"> ◆東近江市 ◆米原市 |
|--|--|---|--|---|---|
- 主な進学先** 2023~2025年度学部卒業生
- ◆滋賀県立大学大学院
 - ◆大谷大学大学院
 - ◆名古屋大学大学院
 - ◆立命館大学大学院